

奈弓連だより

通巻 260 号

令和 5 年 10 月号

発行 奈良県弓道連盟

会長 西中 正

編集担当 松澤和実 中西省五

連絡先: henshu@narakyudo.jp

第 7 回シニア部研修会及び記録会

頑張るシニア 猛暑の中 43 名が参加

9 月 13 日 (水) 残暑厳しき中、橿原公苑弓道場で第 7 回研修会及び記録会が開催されました。

最初に講師の教士七段 西中正先生、教士七段 竹村邦夫先生、教士六段 阪中計夫先生による一つの射礼を拝見し、続いて受講生による一手行射、その後 A・B・C 三班に分かれて講師による班別指導があり、三人の先生方に満遍なくご指導いただきました。最後に研修の成果を発揮すべく記録会に移りました。



一つひとつ丁寧に指導いただく

日中の気温 34 度が記録される中、『頑張るシニア』の姿が印象的な研修会・記録会でありました。

一手行射と記録会の 4 本と合わせて 6 射の記録結果は、下記のとおりです。

三段以下	恒成 孝子 (錬弓会)	3 中
四・五段	腰越 和雄 (錬弓会)	5 中
称号者	小林 保彦 (奈良)	4 中
	竹村 邦夫 (協会顧問)	4 中
	(シニア部 山本 元祥)	

新しい試み 年齢別講習会 50 歳以下の部(1 日目)

良い射を知り、良い射を見て、気合いの乗った体配と強く鋭い離れを出すことを意識して

10/8(日) 標題の講習会が行われました。

講師: 吉本清巳 教士七段、藤岡順 教士七段

参加者は 16 名(欠席 3 名)

今回の講習会の目的・内容は「良い射を知り、良い射を見て、気合いの乗った体配と強く鋭い離れを出すこ

昇段おめでとうございます

9 月の近畿地域連合審査において次の方々が昇段されました。

(9 月 24 日開催 兵庫県立弓道場)

五段

岡本 修さん (奈良支部)

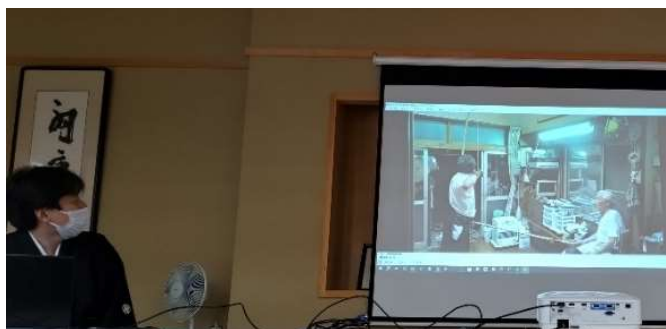
清水 美千代さん (郡山支部)

おめでとうございます。(事務局)

とを意識した研修」というテーマで行われました。

座学、一手行射、座学、動画研修、講師射礼、射技研修、仕上げ行射の日程で行われ、今回は座学・動画研修が中心となる講習になりました。

前半の座学では、藤岡講師による「身体の骨、筋肉についての知識を深める」、後半では吉本講師による「師弟関係のある弓の成長の過程について」というテーマで、スライドや動画を観ながら研修しました。



その後の動画研修では、本多先生・吉本先生・川村先生・佐竹先生・鴨川先生・鈴木先生等の過去の貴重な映像から良い射・気迫・鋭い離れとはどのような射かを研修しました。その後の射技研修では、座学を踏まえて丹田・体の組み立てからの伸び合い・詰め合いの意識を中心とした研修でした。

普段あまり意識しない所をもっともっと！と指摘されながらの行射となり、矢数は少なかったにもかかわらず、最後の仕上げ行射が終わる頃にはフラフラになる受講生が何人もいた程でした。

最後に西中会長の講評では、「射技研修の時、先生が来

るまで取りかけせずに待つこと。取りかけて待っていたり、物見まで入れて待っている人もいます。取り掛けから指導が入るのだから、取りかけせずに待っていないといけない。本座から甲矢の矢番えまでは揃えるように意識するのに、乙矢の



講師による射礼

打ち込みが早すぎて後ろが着いて来れない。もっと後ろに気を配る意識を持って欲しい。皆小綺麗に引いている。若いのだから、もっと勢いのある射をして欲しい」という言葉を頂きました。

今回の講習会は、いつもの講習会と違い、少人数で時間に追われることなく進行し、趣向を凝らしたものとなり、とても新鮮なものでした。二回目の講習会も楽しみです。先生方、またよろしくをお願いします。ありがとうございました。(檀原支部 林 秀子)

天皇杯 第74回全日本男子弓道選手権大会 ドキドキをワクワクに変えて行射に臨んだ

10月1日(月)、明治神宮中央道場にて標題の大会が開催されました。近畿予選出場3回目にして初の本大会出場。須田先生はじめ県連の先生方や練習を共にする皆様のおかげと感じています。日頃のご指導ご助言ありがとうございました。今年度の大会は、新型コロナウイルスに対する諸々の規制は緩和されていましたが、成績発表時の混雑緩和を目的として、参加者への予選結果はLINEのオープンチャットを通して連絡されるという対応が取られており、大会運営の方々の多大な配慮を感じました。私は前日練習をしない方ですが、他の出場者の方々の練習を見て、「ここで引かないのはもったいない」という気持ちが湧き、一手だけ引きました。近畿予選の時、「周りは上手で的中があって当然なので気にしない」という心境で臨んだのと、射場で今まで感じた事のないワクワク感を感じ上手くいったので、当日はその2点を心掛けました。特に緊張で心臓がドキドキしてしまうのを「これはドキドキではなくワクワク！」と言い聞かせ自分の中で気持ちが高まるように持って行き射に臨みました。また、心配事である「大前で入場する」こと。前日の開会式後、係の方に「そろそろ退場を」と言われるまで

道場で粘って位置の確認。その甲斐あってか、当日、意を決して曲がってみると良い位置にいてほっと一安心でした。そして前述の心の持ちようも上手くはまり、1本目から気分良く引くことができて1立目は束中できました。ただ、いつも以上に気を張っていたのか、1立目の後、心身ともにトーンダウンし、2立目は全体的に引きが苦しくなり、4本目を抜いてしまいました。結果として3中できたものの、順位は26位と決勝に届くものではありませんでした。後で大会の動画を見直すと(この動画配信もありがたいものだとつくづく感じます)、決勝進出者との一番の違いは胴造りだと感じました。胴が反り、離れで揺れる。7月の近畿予選で実感し、本大会出場までに直そうと取り組んできましたが、課題克服とはなっておらず、自分の未熟さを実感しました。今回の経験を今後の修練に生かしていきたいと思います。(郡山支部 佐藤 峻)

奈良市近的選手権および会長杯

優秀賞は徐選手(国際高校)、会長杯 男子は中川選手、女子は鈴木選手の手に

9月17日(日)に標題の大会が開催されました。まだ暑さ厳しい中でしたが、高校生・大学生・一般が一同に会し、四ツ矢2回の競技を行いました。結果は次の通りです。

会長杯 男子 中川 亨 女子 鈴木 愛
優秀賞 徐 子龍(国際高校)

無段の部 初武段の部

1位: 徐 子龍(国際高校) 鈴木 愛
2位: 小西 朝陽(国際高校) 藤江 康隆
3位: 石井 柚妃(奈良高校) 川本 陽生(帝塚山大学)

参四五段の部 称号者の部

1位: 岡村 泰範 中川 亨
2位: 猪原 旬子 中井 達男
3位: 栗栖 久夫 村高 洋志



徐選手、鈴木選手、中川選手

(奈良支部 松澤 和実)

第 42 回全国高等学校弓道選抜大会兼第 31 回近畿高等学校弓道選抜大会県予選(橿原公苑弓道場)

決勝は 11 月 5 日(日)に開催

9 月 23 日(土) 団体 1 次予選が行われました。
各自 12 射、団体は 3 人立で計 36 射、上位 8 校が予選通過しました。

女子団体

26 中 桜井
23 中 高田商業
18 中 橿原
17 中 郡山・国際
16 中 磯城野・宇陀
13 中 青翔

男子団体

28 中 桜井
23 中 五條
19 中 奈良
15 中 法隆寺国際・畝傍
14 中 高田商業・国際
・青翔
(高体連 布施 慈人)

第 20 回中高交流会

中学生と高校生が集い、弓を通じて交流

10 月 1 日(日) 橿原公苑弓道場において標題の大会が開催されました。参加数は下記のとおりです。

高校 15 校(男子 15、女子 15 チーム)

中学 8 校(男子 9、女子 17 チーム)

(高校は各校 1 チーム、

中学は各校 4 チームまで参加できる。)

<予選> (各自 8 射、3 人立 チーム 24 射

高校 3 チーム、中学 6 チームが通過)

高校男子

11 中 郡山
11 中 五條
10 中 桜井

高校女子

14 中 桜井
12 中 高田商業
10 中 磯城野

中学男子

12 中 橿原 A
8 中 天理南
7 中 白樺・八木
・橿原 B
6 中 青翔

中学女子

13 中 橿原 B
10 中 大成 A
9 中 白樺 A
7 中 国際 B・八木 B
6 中 香芝 B

<決勝トーナメント> (各自 4 射チーム 12 射の巴戦)

・1 回戦 (第 2 射場が高校)

男子

八木 A 2 中・桜井高校 7 中 勝ち・橿原 A 4 中
橿原 B 3 中・五條高校 8 中 勝ち・天理南 A 2 中
青翔 5 中 勝ち・郡山高校 4 中・白樺 A 3 中

女子

国際 B 3 中・磯城野高校 5 中・橿原 B 7 中 勝ち
八木 B 3 中・高田商業高校 4 中 勝ち・大成 A 3 中
香芝 B 2 中・桜井高校 9 中 勝ち・白樺 A 5 中

<決勝> 男子

1 位 五條高校 5-2 中
2 位 桜井高校 5-1 中
3 位 青翔中学 3 中

女子

桜井高校 9 中
高田商業高校 2 中
橿原中学 B 1 中



入賞者 真ん中 1 位 左 2 位 右 3 位

(高体連 布施 慈人)

第 33 回奈良市遠的選手権大会

青空を願いつつ、近的で力を発揮

10 月 1 日(日) 鴻ノ池陸上競技場多目的グラウンドにて奈良市遠的選手権大会が開催予定でしたが、当日は雨天の為、ロート奈良武道場で近的に変更し実施しました。久々の遠的大会で高校生の参加もかありませんでしたが、雨天中止になったことを非常に残念がっていました。高校生から一般まで合わせて 36 名の参加により、立射各自 8 射・計 24 射で競いました。小雨の降る中でしたが活気ある大会になりました。次回は青空のもと遠的大会の開催を願います。結果は下記の通りです。

<団体>

優勝 K 栗栖 久夫、中山 誠一郎、中井 達男 14 中
2 位 F 中條 友裕、大友 理、中原 真治 10 中
3 位 G 藤森 康恵、土谷 ひろみ、揚田 よう子 9 中

<個人> 男子

優勝 新司 正人
2 位 栗栖 久夫
3 位 中山 誠一郎

女子

松村 由紀子
藤森 康恵
明瀬 綾子

<高校> 男子

優勝 樋上 連斗
2 位 千田 和季
3 位 高間 大翔

女子

大久保 璃奈
西野 敬子
(すべて奈良高校)
(奈良支部 中西 康馨)

第 68 回 橿原市市民体育大会

中学、高校、一般が揃い総勢 125 名がしのぎを削る

10 月 9 日（月祝）に橿原公苑道場において標題の大会が開催されました。市内の中学生、高校生、一般とオープン参加も有りお互い刺激を受ける大会になりました。時折、霧雨により中断しながらも中学生は予定通り遠的近的 8 射ずつ行い、一般男子は近的 8 射遠的 4 射、一般女子と高校男女、オープン参加は近的 8 射のみで雨の為、遠的は断念しました。天気は左右されない施設が欲しいと秋の空を見上げて願いました。橿原市の中学生は弓道仲間も多いので、お互い切磋琢磨しており、その勢いを感じられる一日になりました。結果は以下のとおりです。

<中学生男子> 近的		遠的
1 位	井上 紀洋（白橿）	東出 翔大（橿原）
2 位	辻田 知希（橿原）	辻田 知希（橿原）
3 位	廣瀬 啓人（白橿）	平野 伊織（橿原）
<中学生女子> 近的		遠的
1 位	久保 妃莉（大成）	西野 真央（八木）
2 位	平松 茜（橿原）	赤澤 愛香（橿原）
3 位	陰地 舞（白橿）	谷村 咲依（八木）
<高校生 近的> 男子		女子
1 位	豊内 陸（桜井）	石井 柚妃（奈良）
2 位	中井 希（桜井）	関本 恋奈（郡山）
<一般男子>	<一般女子>	<オープン>
1 位 西田 友樹	長濱 有美	芳仲 貴久
2 位 盛山 智貴	向 恵	藤本 聡郎
3 位 奥田 章人	鳥山 依子	高岡 信



高校生 近的 入賞者



中学生 近的 入賞者



中学生 遠的 入賞者



左前から一般男子・女子、後列オープン 入賞者
(橿原支部 向 恵)

令和 5 年度 観月射会

秋の気配の中、和気藹々と

9 月 30 日（土）、橿原公苑弓道場に於いて橿原市弓道協会の観月射会を行いました。弓道スクール卒業生を含む、総勢 61 名の参加でした。生憎の曇り空で、きれいな月を観ながらとはいきませんでしたが、和気藹々とした雰囲気の中で弓を引くことができました。また、秋に収穫された果物や野菜などの景品が用意され、参加者は楽しいひと時を過ごすことができました。



(橿原支部 奥田 章人)

編 | 集 | 後 | 記

皆さん一生懸命に練習し、真剣に挑んでいますね。残念なのは、たくさん練習して臨み、又はこの機会しか練習できないという人達が、天候のせいで遠的ができなかったこと。表彰結果にも影響する事態。10 月だけでも奈良市と橿原市の 2 会場で中止または途中断念となりました。記事にあるように『天気は左右されない施設が欲しい』と切に望みます。(編集 松澤和実)